

令和8年度 活動費助成 収支予算書

令和8年度収入予算

	予算額	内 訳
会費	30,000円	1人あたり年額 3,000円 × 10人
会員自己負担	68,700円	会費以外に会員が負担しているものがあれば記載。 例：施設訪問の際の交通費を会員の自己負担としているなど
前年度繰越金	40,000円	継続 新規申請団体は、4月1日時点の保有資産(預貯金、会員からの預かり金など)の合計額を記載。
寄付金	80,000円	〇〇商店街振興組合より
補助金・助成金	80,000円	(他に利用を予定する補助金・助成金名と金額を記載) 〇〇助成財団より
収益金	70,000円	フリーマーケットの売り上げ
その他	91,000円	特別養護老人ホーム△△より交通費として 7,000円×13回
地域福祉振興助成金申請額	78,000円	右下欄の計算による算出額を記載(千円単位)
合計	537,700円	支出欄の「合計」と同額になります

令和8年度支出予算

	予算額	内 訳
助成対象経費	資材購入費等	156,800円 右欄に記載
	会場費	7,000円 右欄に記載
	交通費	136,080円 右欄に記載
	ボランティア保険料	2,100円 1人あたり年額 300円 × 7人
	小計	299,880円
研修費	8,000円	図書購入
会報発行費	6,000円	500円×12回(会員及び関係機関へ配布)
事務諸経費	22,820円	会議用、経理用の事務用品購入 印刷用紙、バインダー、ボールペン
その他	191,000円	△△への交通費91,000円 資材購入費のうち助成対象外経費100,000円 (繰越金の目的)
次年度繰越金	10,000円	音楽療法で使用する鉄琴やギターなどの楽器の修理に備えるため。
合計	537,700円	収入欄の「合計」と同額になります

参考：交付割合一覧

交付回数	2回目	3回目	4回目	5回目
交付割合	0.8	0.6	0.4	0.2

(記載事項が多い場合は別紙に記載してください)

購入する資材等	用途	単価	数量	金額	
大正琴	音楽療药用 (破損のため買い替え)	250,000	1	250,000円	
資材購入費の単価が15万円を超える場合、 「令和8年度支出予算」の「助成対象経費」を15万円とし、 残額は「令和8年度支出予算」の「その他」として計上してください。				(助成対象経費) 150,000円	
音楽CD	音楽療药用	3,000	2	6,000円	
折り紙	在宅生活支援用	200	4	800円	
合計				156,800円	
場所	用 件	単価	回数	金額	
〇〇区民センター	地域交流会	3,500	2	7,000円 5,000円	
訂正する場合は二重線を引いてください。					
合計				7,000円	
用 件	行 き 先	往復料金	人 数	回 数	金 額
在宅生活支援					
(ボランティアA)	東区北〇条東〇丁目	960	1	30	28,800円
(ボランティアB)	東区北〇条東〇丁目	860	1	36	30,960円
(ボランティアC)	北区北〇条西〇丁目	960	1	18	17,280円
(ボランティアD)	北区北〇条西〇丁目	1,020	1	24	24,480円
(ボランティアE)	南区石山〇条〇丁目	960	1	36	34,560円
合計					136,080円

- ※ 資材購入費や交通費等の名目で、実費負担を得る場合などについて、当該収入に対応する支出は助成対象経費に含まれませんので、左の支出予定の「その他」の欄に記載してください。
- ※ 資材購入費等で単価50,000円以上の経費は、見積書を添付してください。

地域福祉振興助成金申請額の計算

端数が生じた場合、500円以上は切上げ、500円未満は切捨てにより、千円単位としてください。

① 助成対象経費の2分の1	150,000円	(助成対象経費) 299,880円 ÷ 2 = 149,940円
② 交付予定回数に応じた助成限度額	※ 78,000円	(初回助成額) (交付割合) 130,000円 × 0.6 = 78,000円

※ 新規申請団体は「150,000」円と記載。過去に5回以上の交付を受ける団体は「30,000」円と記載。また、②により30,000円を下回る場合は「30,000」円と記載。
上記①、②のいずれか低い額を左上欄の地域福祉振興助成金申請額としてください。